

平成 26 年度 第 5 回

とちぎネットアンケート結果報告書

調査項目

有機農業について

(栃木県農政部経営技術課)



平成 26 年 11 月

栃木県県民生活部広報課

## 目次

I 概要	-----	1
II 調査結果	-----	3

# I 概要

## 1 調査目的

県民の皆さんに「有機農業」についてお伺いし、普及・啓発活動を通じた消費者の理解度等を把握することを目的としています。

調査結果については、今後の有機農業推進事業の参考として活用させていただきます。

## 2 調査設計

### (1) 調査対象者

とちぎネットアンケート協力者(平成 26 年度第 5 回アンケート対象者)362 名

### (2) 調査方法

電子メールによる配布及び簡易申請による回答

### (3) 調査期間

平成 26 年 9 月 1 日～9 月 14 日

## 3 回収結果

とちぎネットアンケート協力者(平成 26 年度第 5 回アンケート対象者)362 名中 184 名が回答  
回収率 50.8%

### 男女別回答者内訳

区分	回答者数(人)	構成比(%)
男性	121	65.8
女性	63	34.2
全体	184	100.0

#### 年代別回答者内訳

区分	回答者数(人)	構成比(%)
10代	2	1.1
20代	9	4.9
30代	31	16.8
40代	42	22.8
50代	45	24.5
60代	38	20.7
70代以上	17	9.2
全体	184	100.0

#### 地域別回答者内訳

区分	回答者数(人)	構成比(%)
県央地域	89	48.4
県南地域	51	27.7
県北地域	44	23.9
全体	184	100.0

## 4 報告書の見方

(1) 本文に使われる「n」は、各設問に対する回答対象者数です。

(2) 百分率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しました。そのため、単数回答(1つだけ選ぶ設問)の百分率(%)の合計が100.0%にならない場合があります。

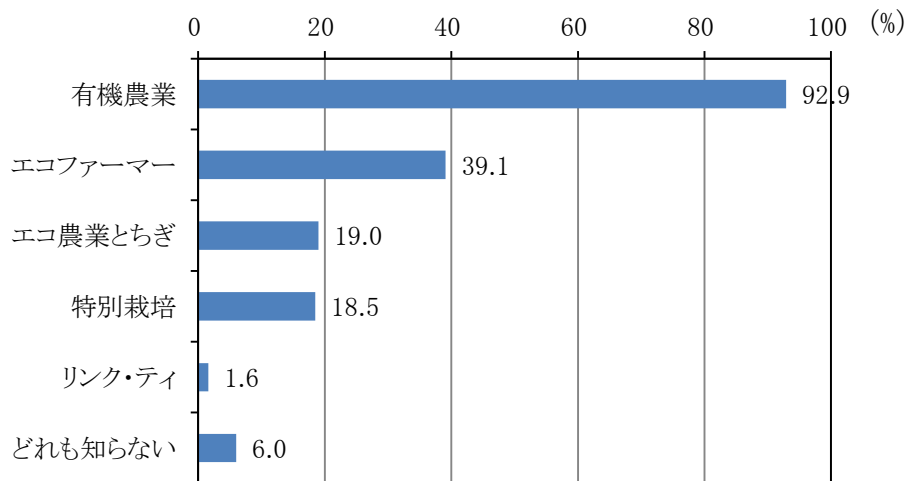
(3) 複数回答(2つ以上選ぶことができる設問)は、百分率(%)の合計が100.0%を超える場合があります。

(4) 図表では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合があります。

**【問1】**

次の言葉のうち、あなたが知っているものをいくつでも選んでください。(n=184)

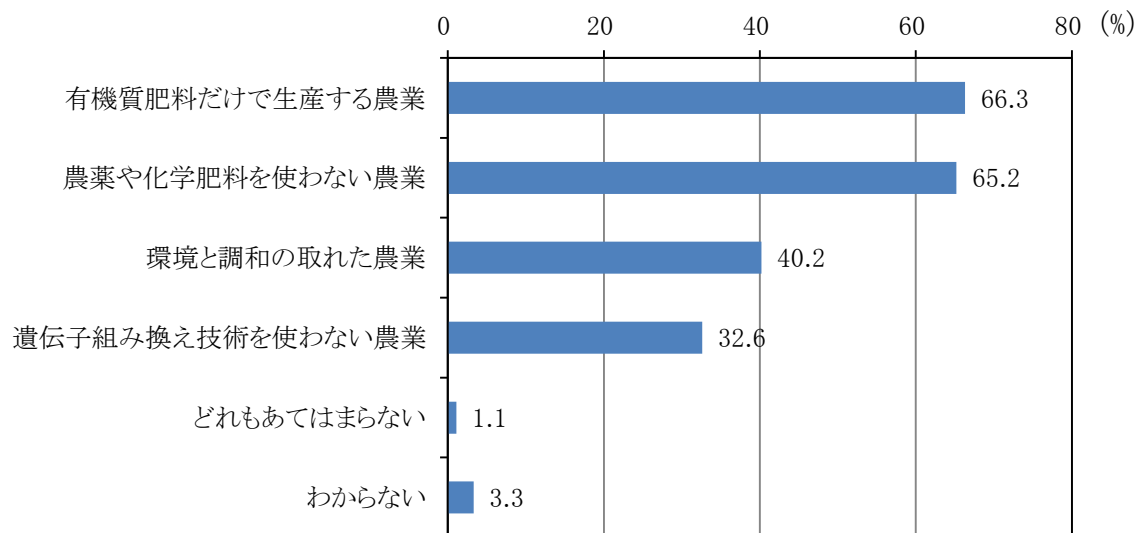
1 有機農業	92.9 %
2 エコ農業とちぎ	19.0
3 特別栽培	18.5
4 リンク・ティ	1.6
5 エコファーマー	39.1
6 どれも知らない	6.0



**【問2】**

あなたは有機農業とはどのような農業だと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。(n=184)

1 有機質肥料だけで生産する農業	66.3 %
2 農薬や化学肥料を使わない農業	65.2
3 遺伝子組み換え技術を使わない農業	32.6
4 環境と調和の取れた農業	40.2
5 どれもあてはまらない	1.1
6 わからない	3.3



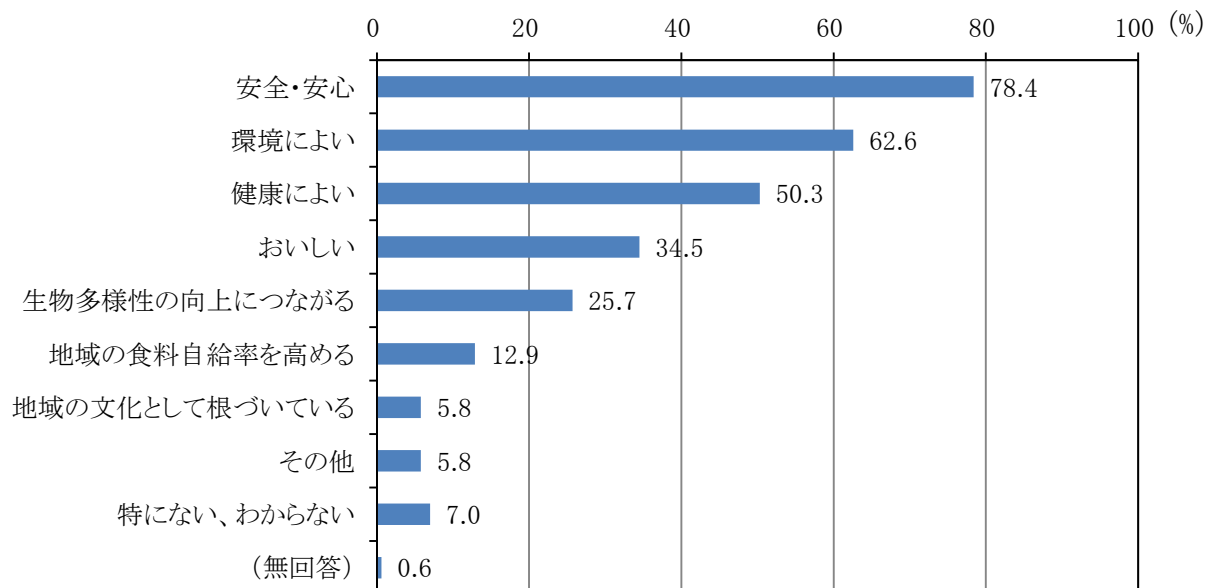
ここからは、【問1】で選択肢1「有機農業」を選んだ方（「有機農業」という言葉を知っている方）にお聞きします。

**【問3】**

あなたは、有機農業や有機農産物※に対し、どのようなイメージを持っていますか。次の中からいくつでも選んでください。(n=171)

※有機農産物・・・有機農業によって生産された農作物

1 安全・安心	78.4 %
2 おいしい	34.5
3 環境によい	62.6
4 健康によい	50.3
5 生物多様性の向上につながる	25.7
6 地域の食料自給率を高める	12.9
7 地域の文化として根づいている	5.8
8 その他	5.8
9 特にない、わからない (無回答)	7.0 0.6



[その他の主な意見]

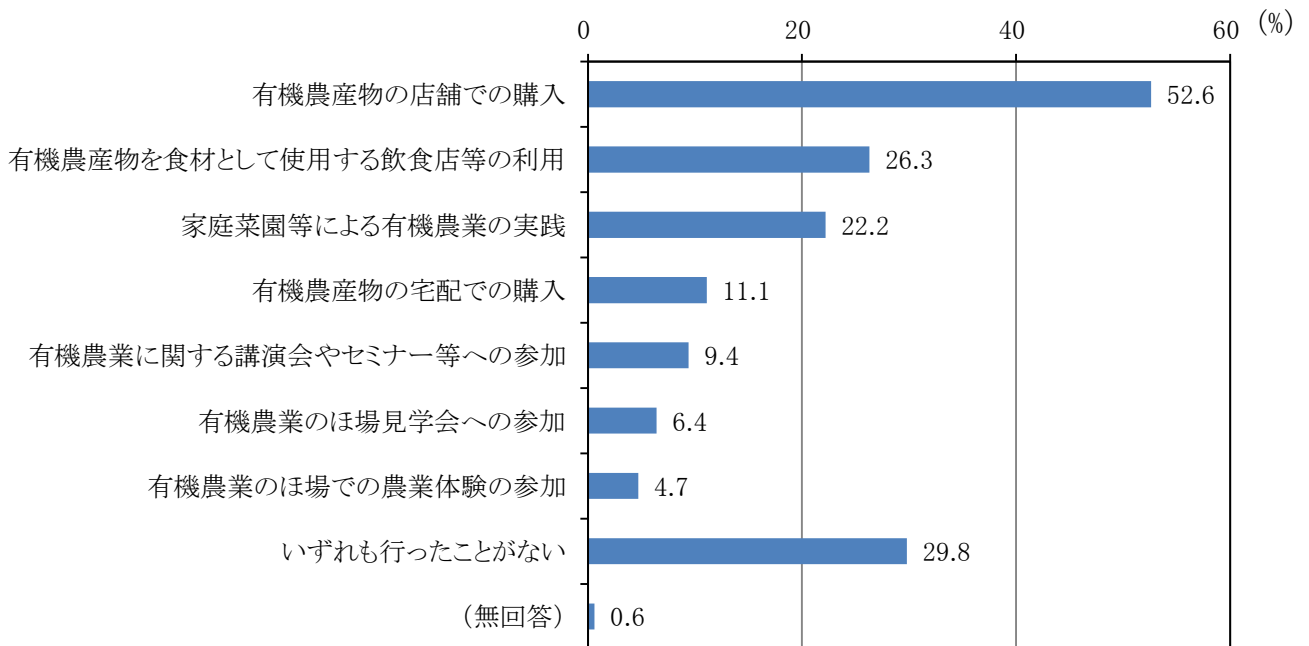
- ・価格が高い
- ・栽培するのが難しい

**【問4】**

有機農業や有機農産物に関する次の行動のうち、あなたが行ったことがあるものをいくつか選んでください。(n=171)

1 有機農産物の店舗での購入	52.6 %
2 有機農産物の宅配での購入	11.1
3 有機農産物を食材として使用する飲食店等の利用	26.3
4 有機農業に関する講演会やセミナー等への参加	9.4
5 有機農業のほ場※見学会への参加	6.4
6 有機農業のほ場での農業体験の参加	4.7
7 家庭菜園等による有機農業の実践	22.2
8 いずれも行っていない	29.8
(無回答)	0.6

※ほ場・・・作物を栽培する田畑

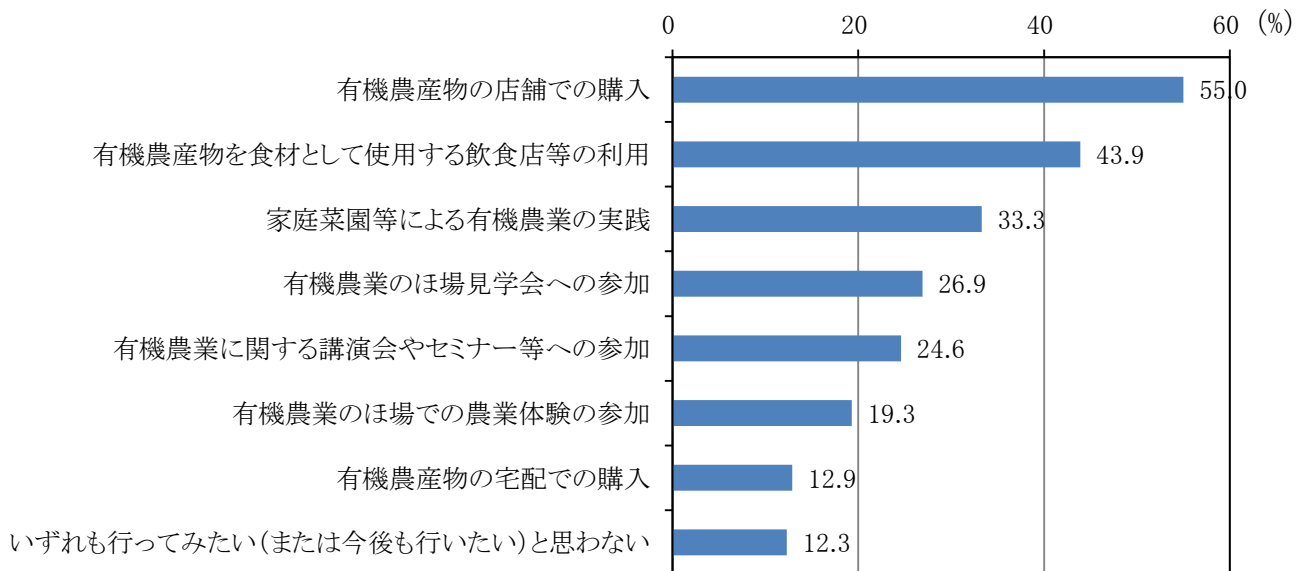




**【問5】**

有機農業や有機農産物に関する次の行動のうち、あなたが今後行ってみたい(または今後も行いたい)と思うものをいくつでも選んでください。(n=171)

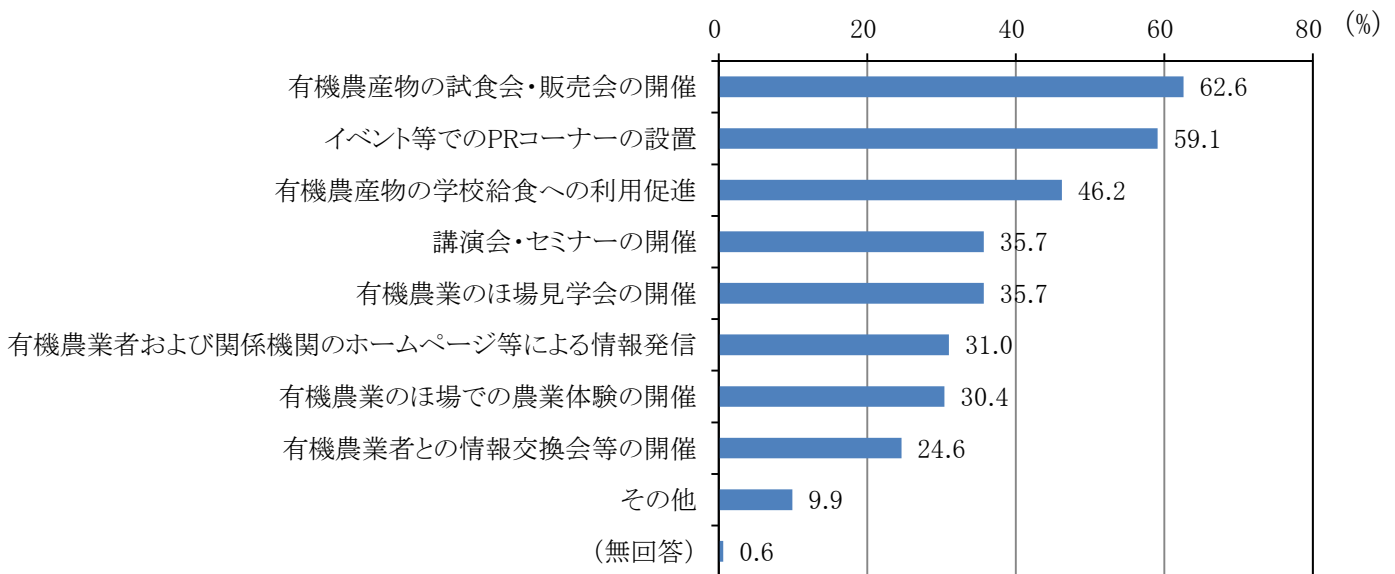
1 有機農産物の店舗での購入	55.0 %
2 有機農産物の宅配での購入	12.9
3 有機農産物を食材として使用する飲食店等の利用	43.9
4 有機農業に関する講演会やセミナー等への参加	24.6
5 有機農業のほ場見学会への参加	26.9
6 有機農業のほ場での農業体験の参加	19.3
7 家庭菜園等による有機農業の実践	33.3
8 いずれも行ってみたい(または今後も行いたい)と思わない	12.3



【問6】

消費者の皆さんに有機農業への理解を深めてもらうために、行政はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。(n=171)

1 有機農産物の試食会・販売会の開催	62.6 %
2 有機農業者との情報交換会等の開催	24.6
3 講演会・セミナーの開催	35.7
4 有機農業のほ場見学会の開催	35.7
5 有機農業のほ場での農業体験の開催	30.4
6 イベント等でのPRコーナーの設置	59.1
7 有機農業者および関係機関のホームページ等による情報発信	31.0
8 有機農産物の学校給食への利用促進	46.2
9 その他	9.9
(無回答)	0.6



[その他の主な意見]

- ・学校等での教育